

卒業生のキャリア（就職等）の状況把握と教育効果の 検証および改善のためのアンケート結果報告書

1. 調査の目的と背景

学生の卒業後の進路・就職状況等から、教育の成果や効果を検証するため卒業生のキャリアの状況に関するアンケートを実施いたしました。本学のカリキュラムや課外活動を通じて学生が獲得した能力が、実社会における職務遂行においてどの程度通用しているのか、また入社後にどのような能力の伸長が期待されているのかを把握することは、今後の本学の教育活動・キャリア支援を改善していく上で不可欠です。企業・団体から寄せられた意見を分析し、今後の教育施策に向けた具体的な課題と展望をまとめました。

2. アンケート概要

実施日：2026年3月31日～2026年5月18日

対象：2026年5月および6月に実施した「はじめてのインターンシップ合説」参加企業115社

回答：109社

3. 回答企業の傾向（設問1・設問2）

今回のアンケートは、すでに本学卒業生が多数在籍し、活躍の実績がある企業を中心に打診しました。そのため、設問1および設問2の回答結果は、回答いただいた企業群の傾向や本学との関係性の深さを示すデータとなっています。

【設問1】大東文化大学出身者の有無

選択肢	回答社数	割合
1. いる	104社	約 95.4%
2. いない	5社	約 4.6%

【設問2】大東文化大学出身者の在籍人数

在籍人数	回答社数	割合
1. 5名以下	30社	約 28%
2. 6～10名	20社	約 18%
3. 11～20名	29社	約 27%
4. 21～30名	4社	約 4%
5. 31名以上	19社	約 17%

【分析・考察：回答企業の傾向】

調査対象を本学との結びつきが強い企業に限定した結果として、回答企業の**95.4%**において本学出身者が在籍している状況です。また、在籍人数を見ても「11～20名（29社）」「31名以上（19社）」など、**二桁以上の卒業生が在籍する企業が半数近く**を占めています。この傾向から、単発の採用にとどまらず、継続的な採用実績（リピート採用）があり、本学出身者の社内での評価がすでに定着している中核的なステークホルダー企業から多くの回答を得られたことがわかります。本学の教育成果や卒業生の実際の働きぶりを深く熟知している企業群による回答であるため、以降の設問（能力評価等）に対して非常に妥当性と信頼性の高いフィードバックが収集できたと評価できます。

4. 本学出身者の能力評価（設問3・設問4）

本学の教育成果（強み）と、今後の教育における改善領域（課題）を明確にするための設問です。それぞれ上位5項目を抽出しています。

【設問3】『採用時に身に付けていたと感じた』能力（上位5項目）

能力・資質（選択肢）	回答社数	評価ランク
1. コミュニケーション能力	94社	1位
2. チームワーク・協調性	89社	2位
3. 社会生活上のマナー	35社	3位
4. チャレンジ精神	35社	3位
5. 問題解決力	13社	5位

【分析・考察：本学の強み】

圧倒的な強みとして「コミュニケーション能力（94社）」と「チームワーク・協調性（89社）」が挙げられました。本学出身者がすでに活躍している企業群からの評価であることを踏まえると、これらの「対人関係能力」こそが、企業が本学卒業生に対して最も信頼を置き、評価しているコアコンピタンスであると言えます。

【設問4】『入社後に向上させる必要があると感じた』能力（上位5項目）

能力・資質（選択肢）	回答社数	課題ランク
4. チャレンジ精神	44社	1位
5. 問題解決力	43社	2位
6. 社会問題への関心・幅広い知識・教養	37社	3位
1. コミュニケーション能力	28社	4位
2. チームワーク・協調性	23社	5位

【分析・考察：今後の教育課題】

入社後の課題として最も多く指摘されたのが「チャレンジ精神（44社）」と「問題解決力（43社）」でした。設問3で「協調性」が高く評価されたことの裏返しとも解釈できます。周囲と波風を立てず円滑に業務を進めることは得意である反面、自ら未知の領域に踏み出したり、複雑な課題に対して自発的に問いを立てたりする能力については、入社後に一層の伸長が期待されています。

5. 企業からの評価・コメント（設問5・自由記述）

自由記述アンケートからは、数値には表れにくい卒業生の人柄や具体的な活躍の様子が伺えます。以下は、回答企業からの実際のコメントの一部です。

- 「当社の貴学出身社員は、素直で明るく、人の話に耳を傾け、前向きに仕事に取り組んでいる方が多い印象です。」
（業種：メーカー / 上場表記：上場）
- 「コミュニケーション能力が高く、初対面の相手でも誰とでも分け隔てなく接することができます。また入社後の向上心が高く、リーダーシップを発揮している方が多いです。真面目で責任感があり、与えられた業務に対してコツコツと取り組む姿勢から安定して力を発揮できる方も多く在籍しております。」
（業種：金融 / 上場表記：非上場）
- 「元気で明るい学生が多い印象があります。その中でもおっとりしているように見えて芯がありしっかりしている方が多いです。入社後も積極的に仕事に取り組み著しい成長している方が多くいらっしゃいます。」
（業種：商社 / 上場表記：非上場）

【分析・考察】

定量データの傾向を色濃く反映し、「真面目」「素直」「コミュニケーションが円滑」といったポジティブな評価が大部分を占めており、これは上場・非上場や業種を問わず共通しています。組織の潤滑油としての役割は十分に果たしているため、今後は「組織を牽引するエンジン」としての役割を担える人材育成が鍵となります。

【参考】全設問および選択肢

1. 大東文化大学出身者の有無【必須】

- | | |
|-------|--------|
| 1. いる | 2. いない |
|-------|--------|

2. 大東文化大学出身者の在籍人数【必須】

- | | |
|-----------|-----------------|
| 1. 5名以下 | 5. 31名以上 |
| 2. 6～10名 | 6. 不明・非公開 |
| 3. 11～20名 | 7. 出身者なしのため該当なし |
| 4. 21～30名 | |

3. 大東文化大学出身者が現在担当している職務を遂行する上で必要で、『採用時に身に付けていたと感じた』能力【必須】

最大3つまでお選びください。

- | | |
|----------------|----------------------|
| 1. コミュニケーション能力 | 5. 問題解決力 |
| 2. チームワーク・協調性 | 6. 社会問題への関心・幅広い知識・教養 |
| 3. 社会生活上のマナー | 7. 出身者なしのため該当なし |
| 4. チャレンジ精神 | |

4. 大東文化大学出身者が現在担当している職務を遂行する上で必要で、『入社後に向上させる必要があると感じた』能力【必須】

最大3つまでお選びください。

- | | |
|----------------|----------------------|
| 1. コミュニケーション能力 | 5. 問題解決力 |
| 2. チームワーク・協調性 | 6. 社会問題への関心・幅広い知識・教養 |
| 3. 社会生活上のマナー | 7. 出身者なしのため該当なし |
| 4. チャレンジ精神 | |

5. 大東文化大学出身者の印象（自由記述）

※ 出身者がいない場合は回答不要。出身者が在籍している場合は可能な限り記載いただけますと幸いです。

- [自由記述入力欄（150文字以内）]